

平成31年3月25日
四国地方整備局**平成30年の四国地方整備局管内公共土木施設の災害査定結果について**
(平成30年1月～12月期)

四国管内の各地で「梅雨前線豪雨及び台風等」の自然災害によって、各自治体が管理する公共土木施設に大きな被害が発生し、施設を管理する各自治体から公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づく国庫負担申請があり「災害査定」を実施しましたので、その結果をお知らせします。

※対象は、国土交通省水管理・国土保全局所管分のみ

○災害査定派遣者人数及び災害査定結果(決定)一覧(平成30年1月～12月期)

(金額単位：億円)

県別	全査定次数	派遣者人数(延べ)		決定	
		査定官等※1	立会官※2	箇所	金額
徳島	1次～5次	15	13	273	55.37
香川	1次～4次	7	6	114	18.78
愛媛	1次～12次	102	68	2,264	308.86
高知	1次～11次	62	43	1,177	244.24
四国4県合計		186	130	3,828	627.26

※1 国土交通省本省・四国地方整備局の災害査定官、検査官、事務官

※2 財務省(四国財務局等)の立会官

※小数点以下四捨五入の関係で数字が一致しない場合があります

○申請者(県・市町村)別決定額一覧(平成30年1月～12月期)

(金額単位：億円)

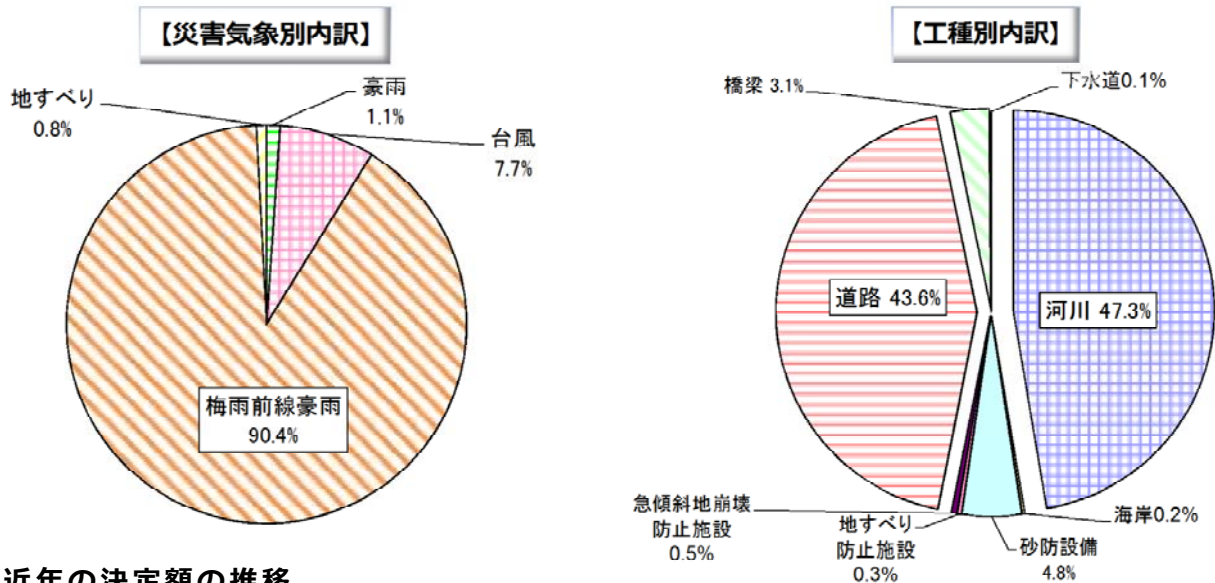
県別	査定	県所管		市町村所管		合計	
		箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
徳島	1次～5次	89	27.73	184	27.65	273	55.37
香川	1次～4次	70	14.97	44	3.81	114	18.78
愛媛	1次～12次	1,327	214.64	937	94.22	2,264	308.86
高知	1次～11次	415	129.90	762	114.34	1,177	244.24
四国4県合計		1,901	387.23	1,927	240.02	3,828	627.26

※小数点以下四捨五入の関係で数字が一致しない場合があります

【問い合わせ先】 四国地方整備局 TEL 087-811-8311
企画部 総括技術検査官 門田 隆志
企画部 技術管理課 課長補佐 大西 篤

○ 気象別被害及び工種別内訳[被害報告額]（平成30年1月～12月期）

- ・平成30年発生災害は、平成最悪の豪雨災害として各地に甚大な被害をもたらした「平成30年7月豪雨」を含む梅雨前線豪雨被害が全体の約9割を占めました。
- ・工種別では、河川施設及び道路施設がそれぞれ半数程度の割合となっています。



○ 近年の決定額の推移

- ・査定決定額を過去10力年で見ると、平成30年は四国全体で最も大きな規模となっており、県別に見ても香川県を除く3県は最大の規模となりました。（四国全体では6個の台風が上陸した平成16年以来の規模）

